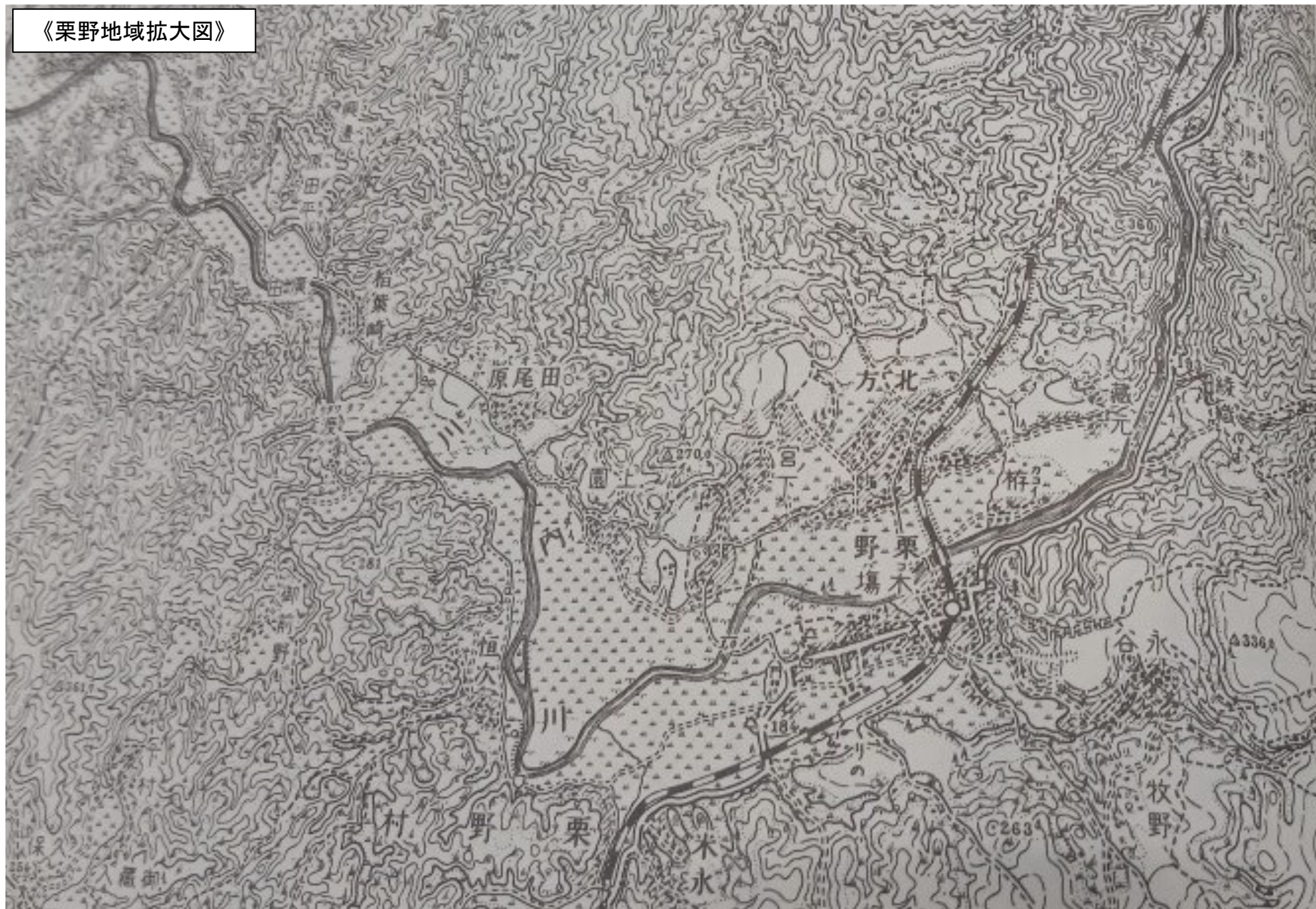
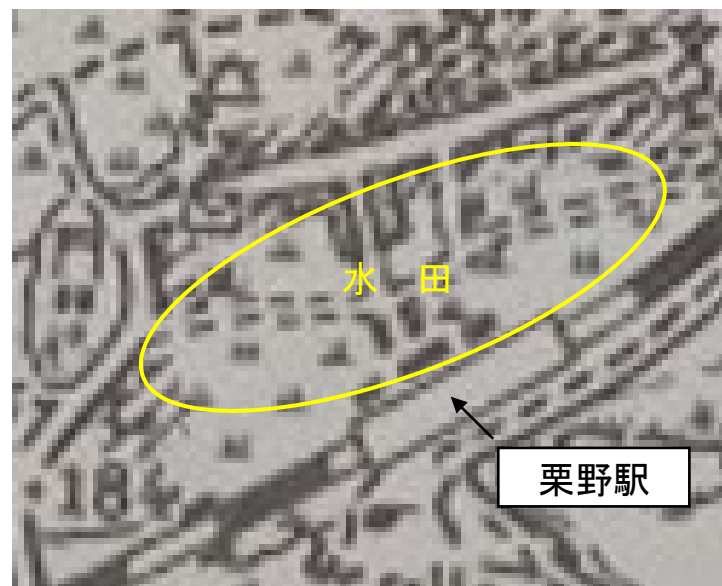


《栗野地域拡大図》



《明治37年頃の様子》

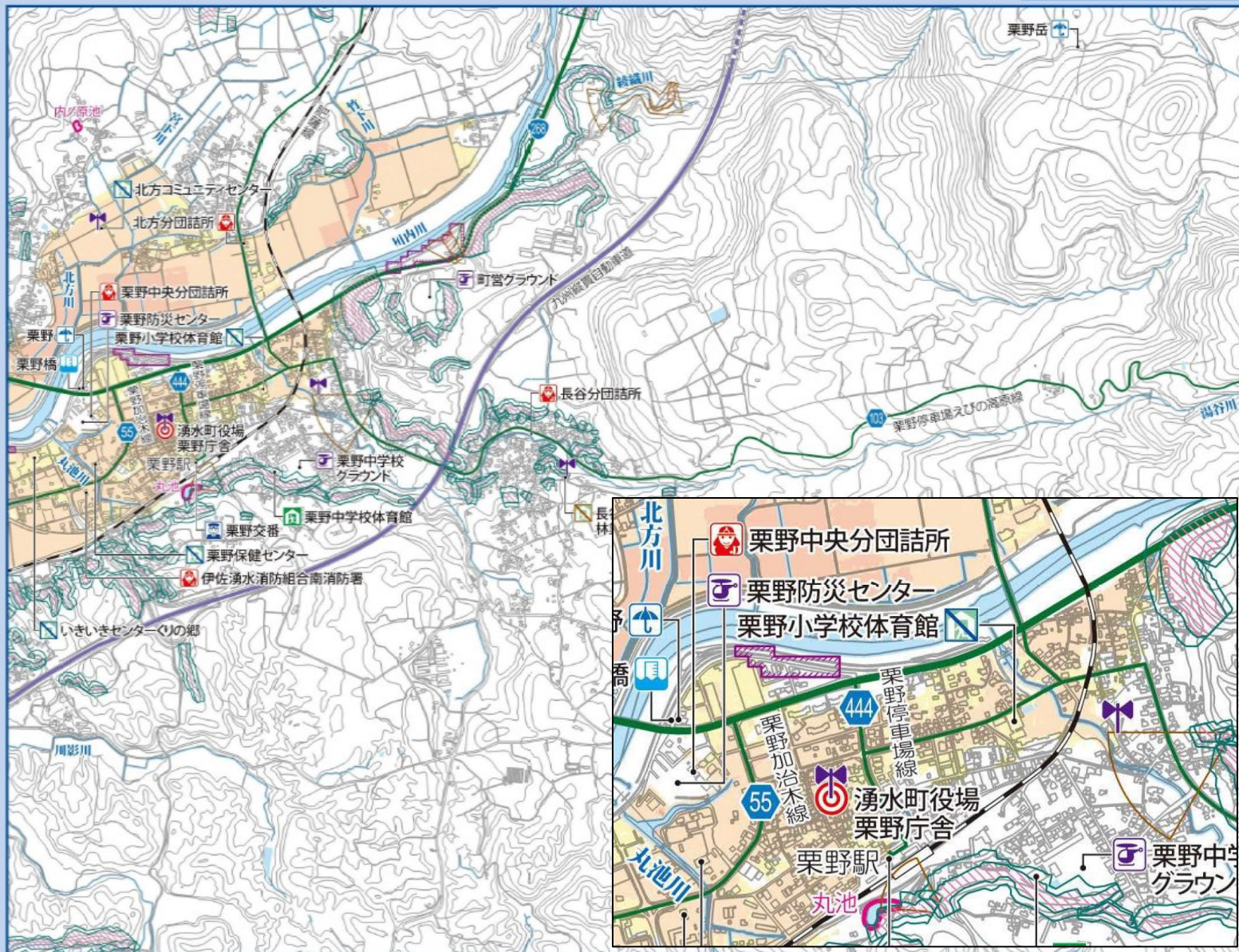


分析

明治37年6月に印刷された地図を確認すると、栗野駅の周辺には水田が分布しており、家屋は見られない。

洪水・土砂災害ハザードマップ

計画規模降雨による浸水深：12時間総雨量286mm



7



凡例

- 避難所
- 状況により洪水時使用不可
- 状況により土砂災害時使用不可
- 行政施設
- 警察
- 消防
- 水位観測所
- 雨量観測所
- ヘリポート
- 防災行政無線
- 防災重点ため池

- 国道
- 県道
- 高速道路
- JR

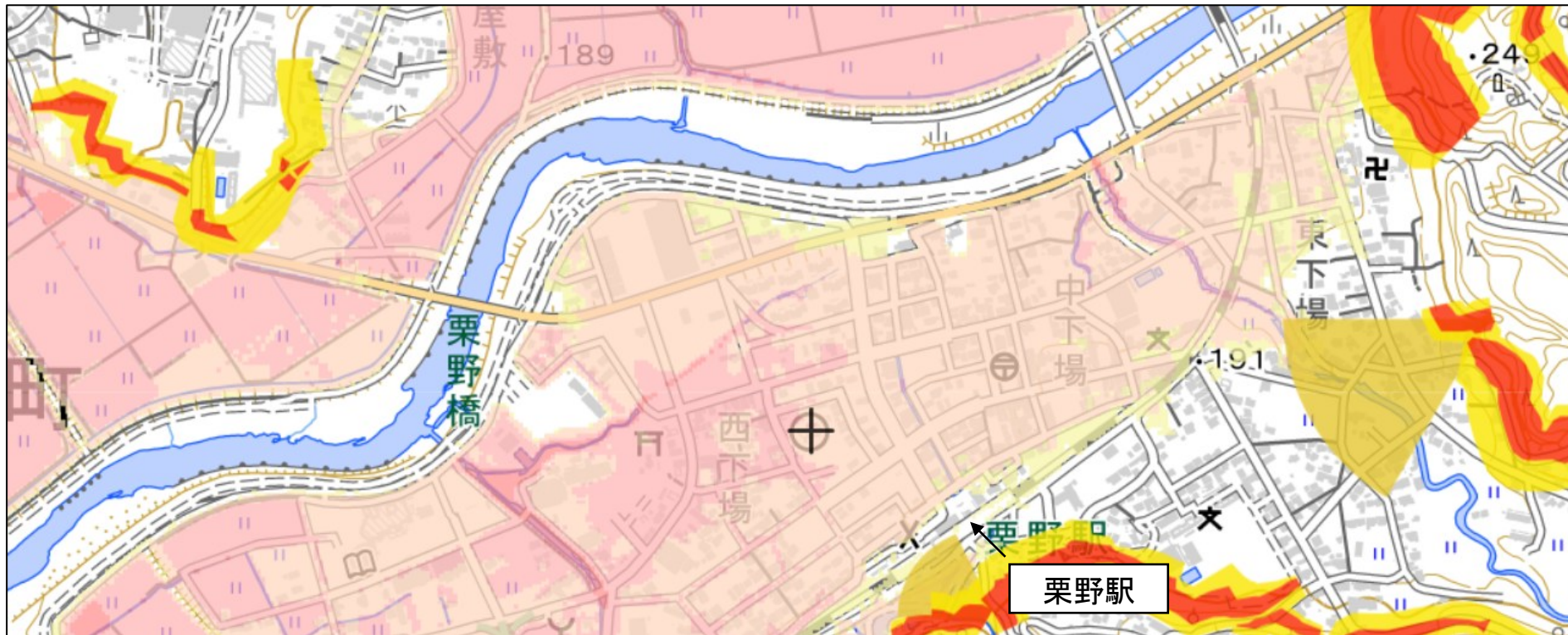
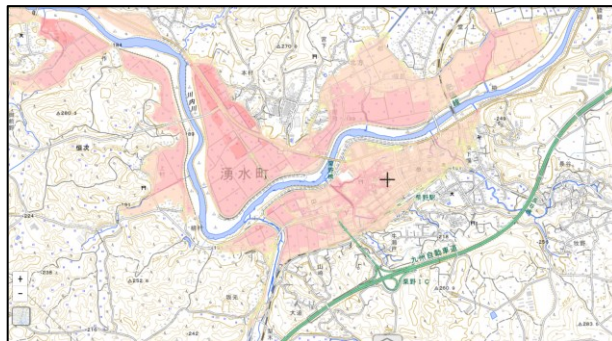
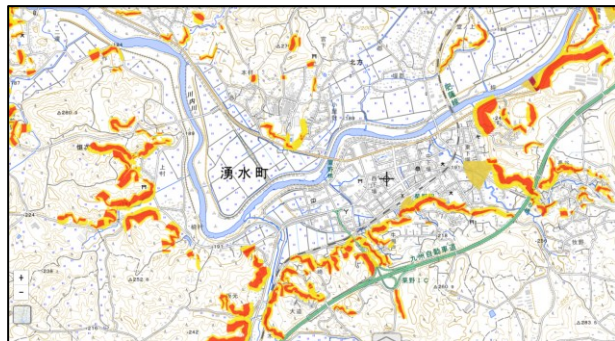
- 浸水深
- 5.0m～10.0m未満
 - 3.0～5.0m未満
 - 0.5～3.0m未満
 - 0.5m未満

早期避難が必要な区域

土砂災害（特別）警戒区域

- 急傾斜地の崩壊 警戒区域
- 特別警戒区域
- 土石流 警戒区域
- 特別警戒区域
- 地すべり 警戒区域

1:15,000
500m



分析

栗野駅前には道路が整備され住宅が密集する居住지가形成されているが、防災マップ等で確認すると浸水想定区域等に指定されている。

《明治20年頃の様子（推定）》

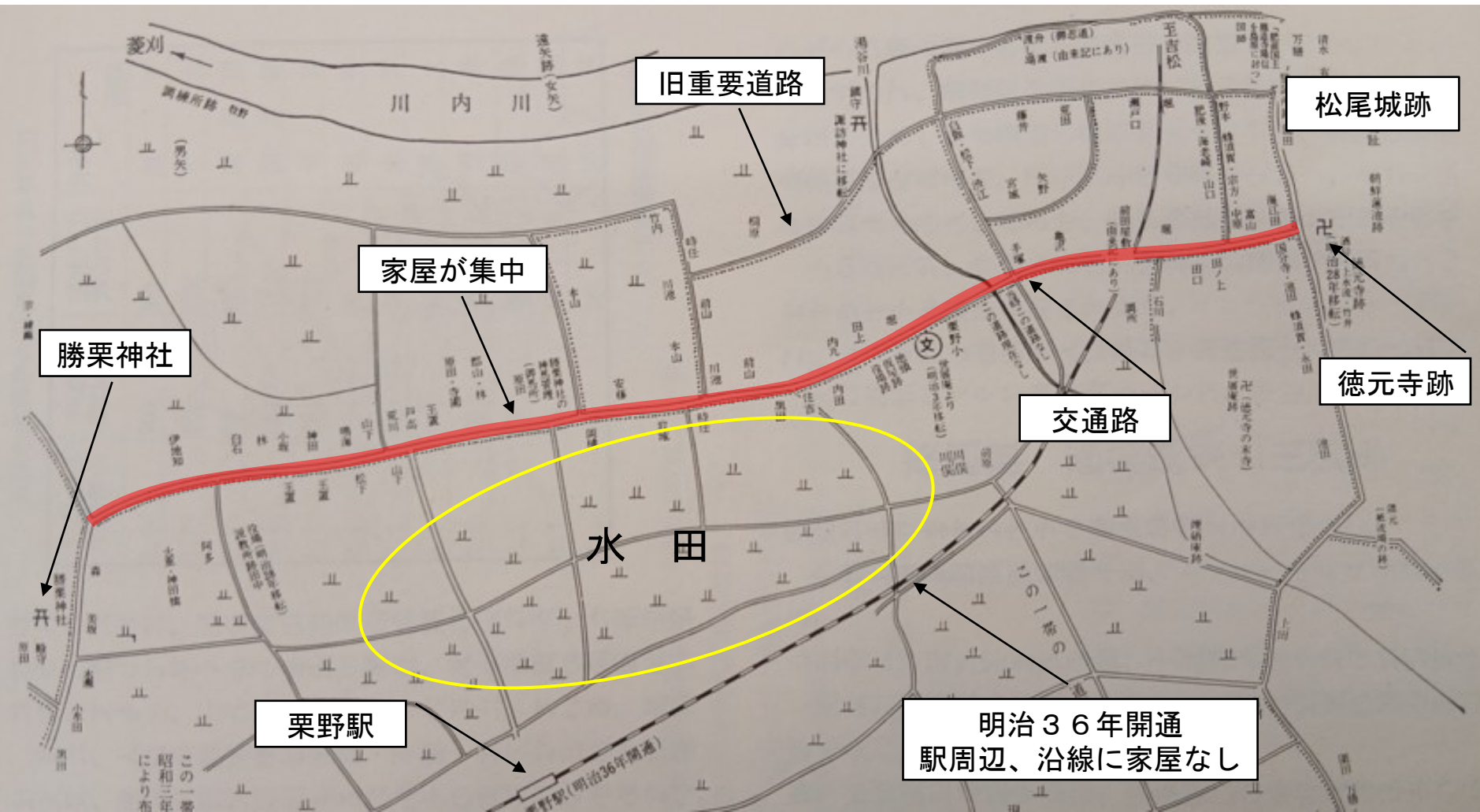


明治20年前後の市街地居住者分布図

明治20年前後の市街地居住者分布図

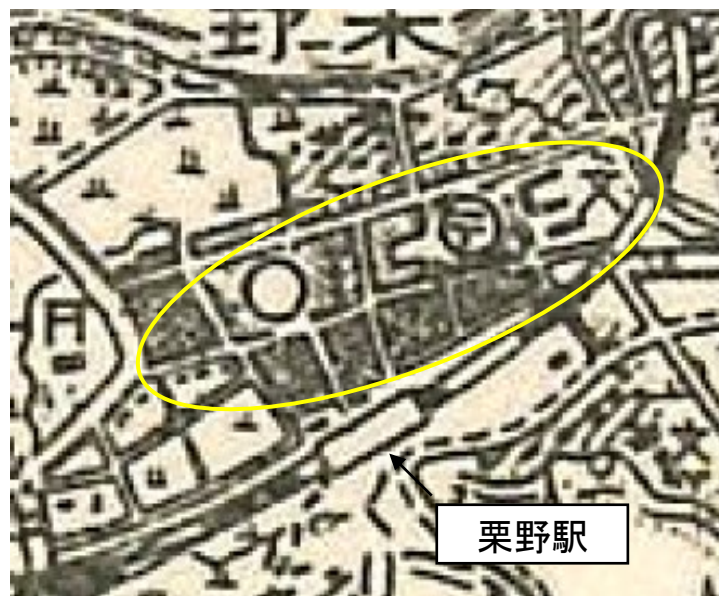
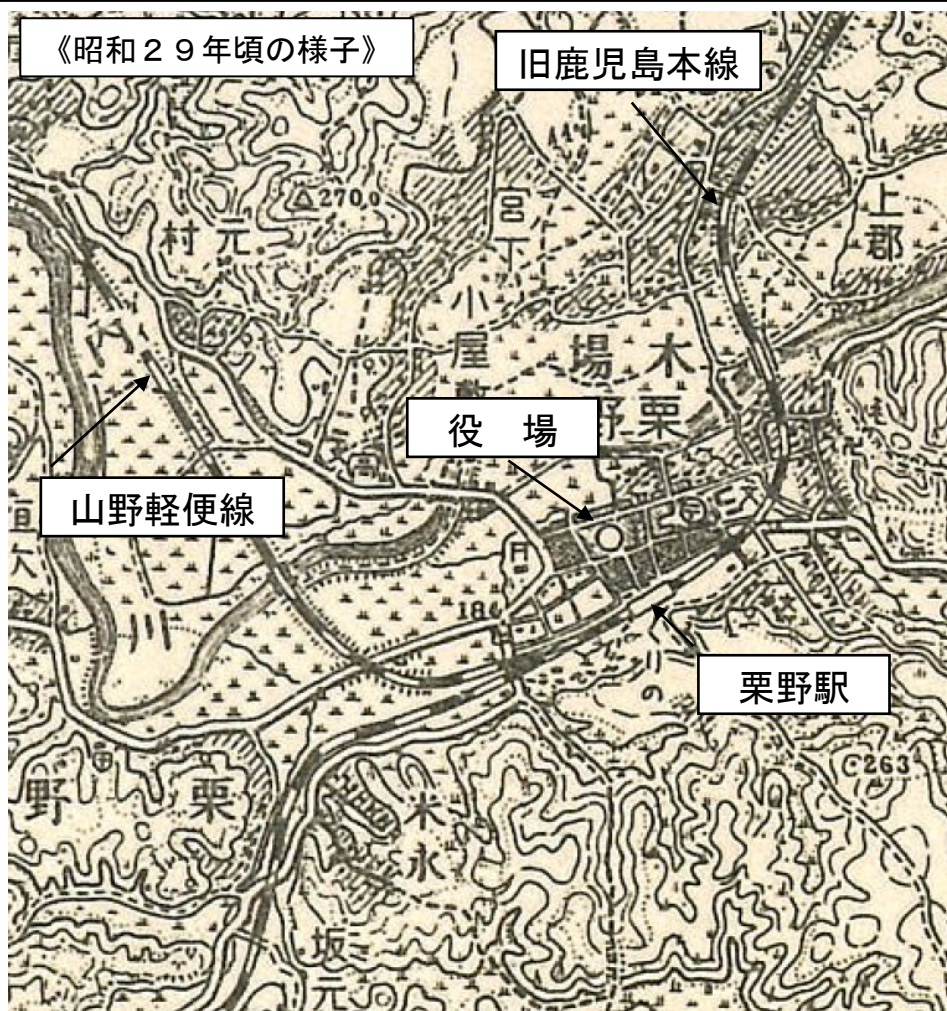
士族共有金誓約証明簿（明治16年）及び旧村絵図面、市街地附近の墓碑調査を参考資料とし、古老の言を聞いて作成したが、脱漏や場所の不正確なため当時の市街地形成の概観図として眺めたい。

士族共有金誓約証明簿（明治16年）及び旧村絵図面、市街地附近の墓碑調査を参考資料とし、古老の言を聞いて作成したが、脱漏や場所の不正確なため当時の市街地形成の概観図として眺めたい。



分析

明治初期のこの地域は薩摩藩の重要な戦略拠点である松尾城、松尾城に通じる交通路、神社仏閣が整備されている。明治20年前後の市街地居住者分布図によれば、交通路に沿って居住者が分布していたことが分かる。また、栗野駅の北側では、水田が広がりこの時点で、居住地は形成されていない。



分析

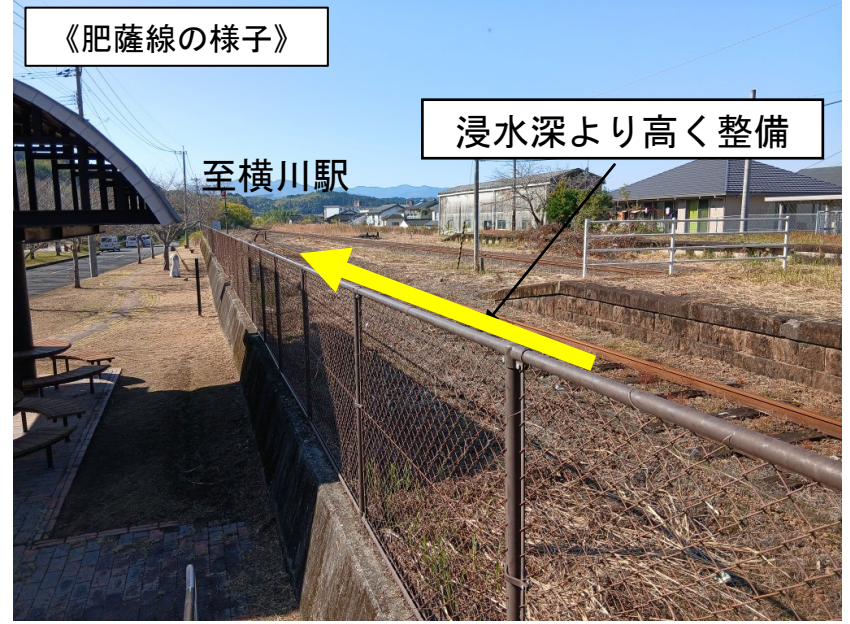
昭和29年には、栗野駅前に市街地が形成され、役場や郵便電信電話局舎が整備されている。役場は松尾城の麓付近から移転したものと考えられる。この地形図には、大正10年に開通した山野軽便線（後の山野線）の軌道が描かれており、この時点で栗野駅は、2つの路線（旧鹿児島本線と山野線）を結ぶ、重要なハブ駅に位置付けられたのではないかと考えられる。

線路の敷設された場所（栗野駅西側の様子）

《肥薩線の様子》



《肥薩線の様子》



《栗野駅方向の様子》

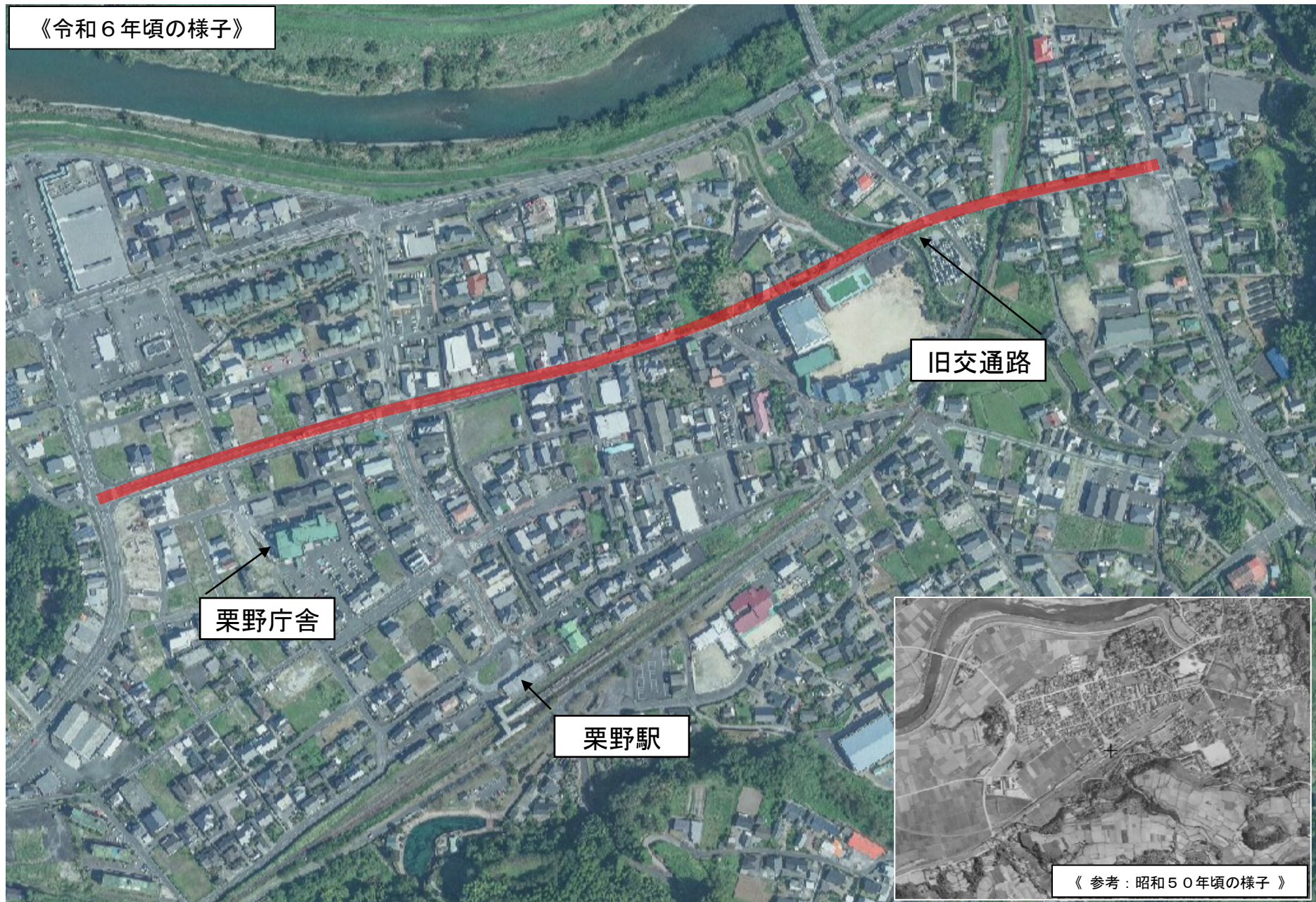


《栗野駅方向の様子》



現在の都市景観（栗野地域の様子（航空写真））

《令和6年頃の様子》



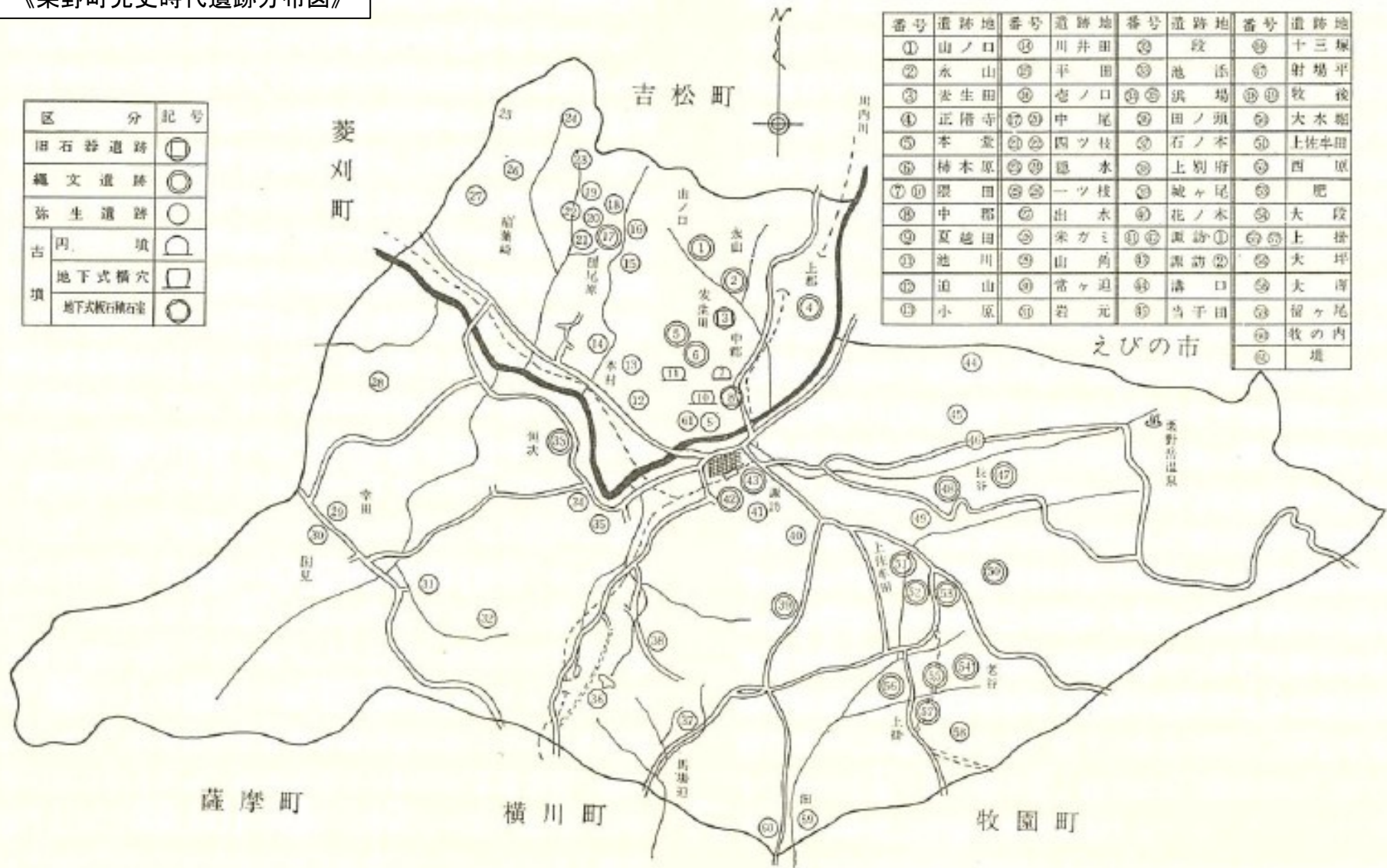
《参考：昭和50年頃の様子》

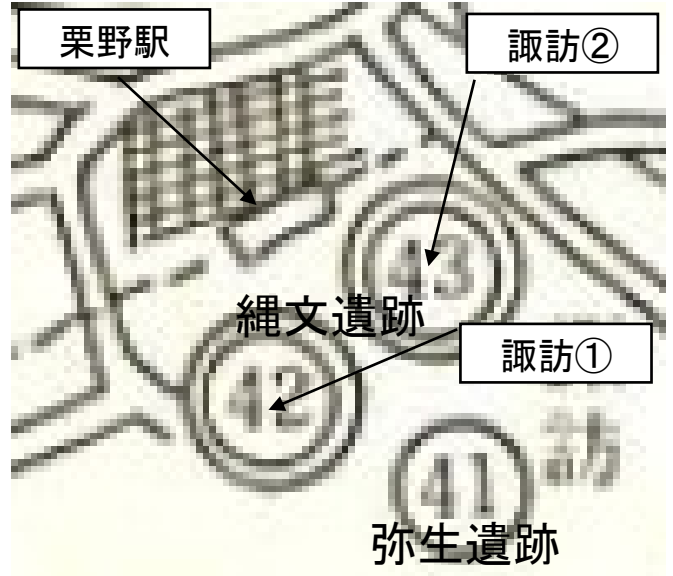
栗野町先史時代遺跡分布図

《栗野町先史時代遺跡分布図》

区 分	記号
旧石器遺跡	○
縄文遺跡	◎
弥生遺跡	○
古墳	冢
	地下式横穴
	地下式横石室

番号	遺跡地	番号	遺跡地	番号	遺跡地	番号	遺跡地
①	山ノ口	⑩	川井田	⑲	段	②⑧	十三塚
②	水山	⑪	平田	⑳	池添	③⑨	射場平
③	養生田	⑫	志ノ口	㉑	浜場	④⑩	牧後
④	正徳寺	⑬	中尾	㉒	田ノ頭	⑤⑨	大木棚
⑤	本堂	⑭	四ツ枝	㉓	石ノ本	⑥⑩	上佐半田
⑥	柿木原	⑮	恩水	㉔	上別府	⑦⑩	西原
⑦⑩	隈田	⑯	一ツ枝	㉕	城ヶ尾	⑧⑩	肥
⑧	中郡	⑰	出水	㉖	花ノ木	⑨⑩	大段
⑨	夏越田	⑱	宋ガミ	㉗	諏訪	⑩⑩	上掛
⑩	池川	⑲	山角	㉘	諏訪	⑪⑩	大坪
⑪	道山	⑳	常ヶ尾	㉙	溝口	⑫⑩	大沼
⑫	小原	㉑	岩元	㉚	当子田	⑬⑩	留ヶ尾
						⑭⑩	牧の内
						⑮⑩	境

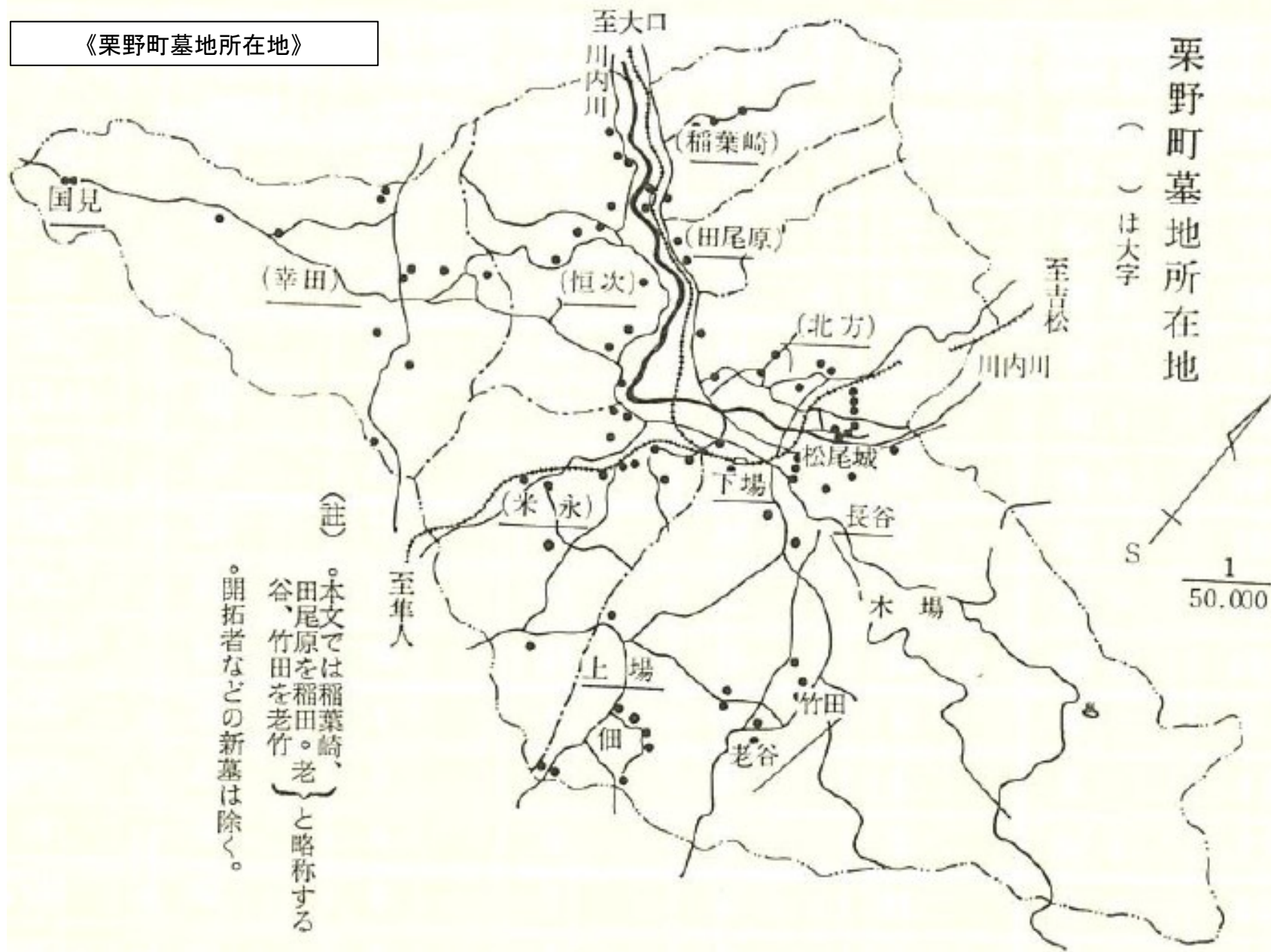




分析

栗野町先史時代遺跡分布図によれば、当該地区では低地部より一段高い場所に縄文遺跡、弥生遺跡が分布しており、生活の拠点は低地部を避けていたのではないかと推測できる。

《栗野町墓地所在地》



《開拓者等の新墓は除く》



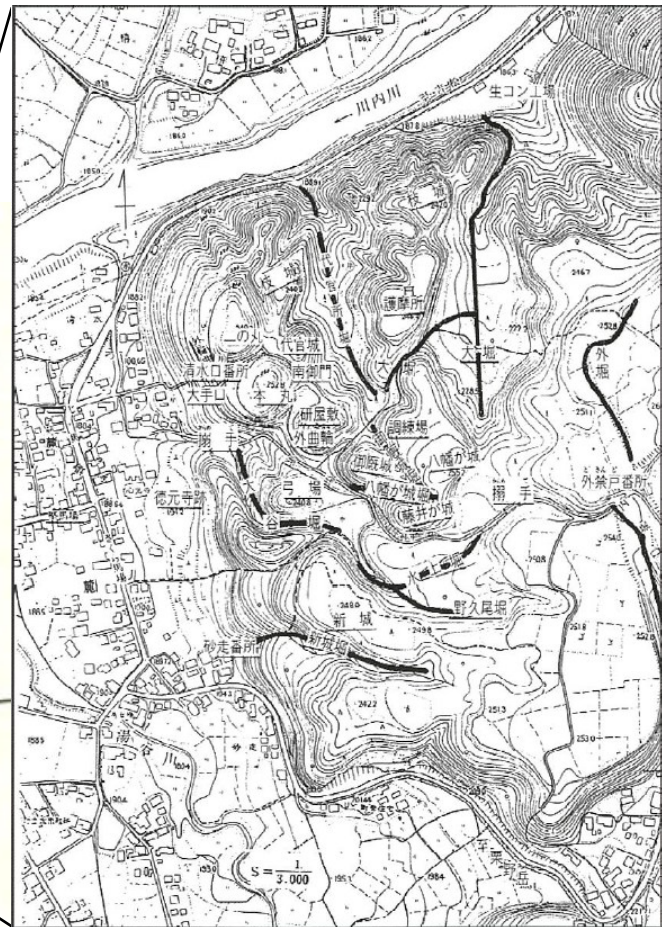
分析

栗野町墓地所在地を確認すると、主要な神社仏閣を含め、少し高い場所に所在している。

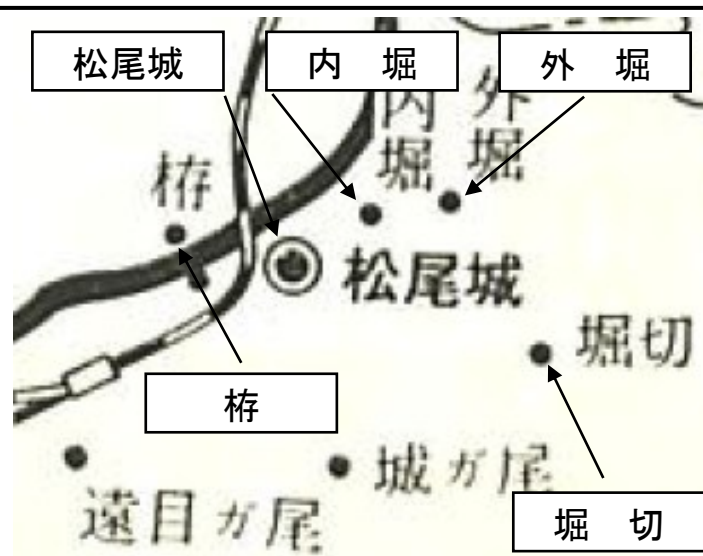
当該地区では松尾城周辺、下場等に墓地を確認できる。

栗野町内の「山城」「とりで」に関係ある字名

《栗野町内の「山城」「とりで」に関係ある字名》



松尾城の縄張

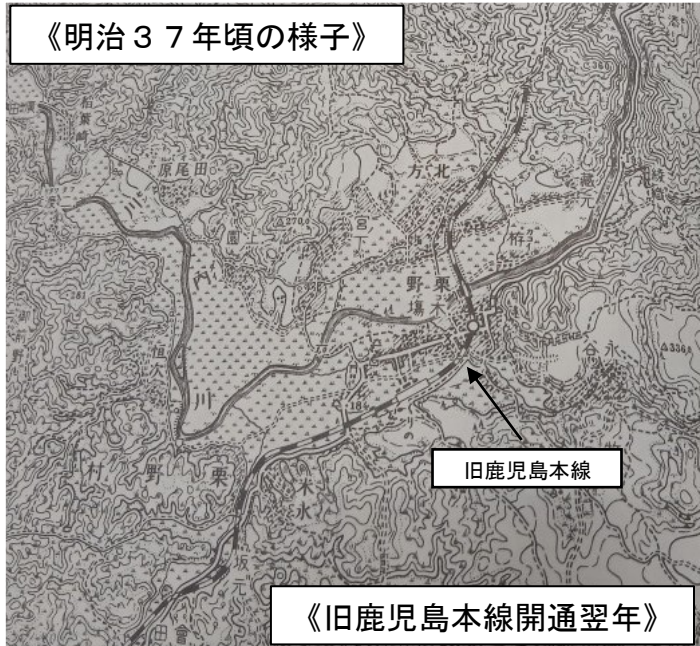


分析

栗野町内の「山城」「とりで」に関係ある字名によれば、松尾城や陣ガ岡等の緊要地形を取り囲むように、外堀、内堀、椿等の字名が記されている。本来、松尾城、陣ガ岡、城ガ鼻は、堅牢な場所で災害のリスクが少なかった場所と考えられる。これらの緊要地形を囲むように堀や椿が作られこれに至る交通路が整備されたものと判断できる。

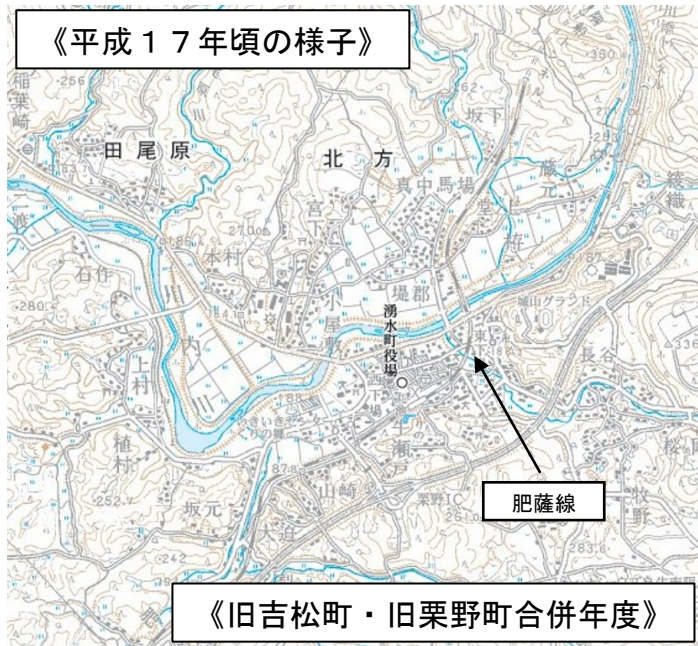
栗野駅周辺地域の変遷

《明治37年頃の様子》

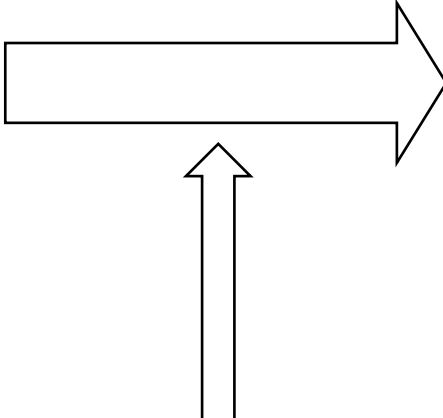


《旧鹿児島本線開通翌年》

《平成17年頃の様子》



《旧吉松町・旧栗野町合併年度》



《昭和56年頃の様子》



《山野線廃止7年前》

栗野町中心部の様子

《栗野町振興組合所在略図（中心部）》
昭和62年12月頃の様子

給良郡	加治木町	本町 255	899-52	0995-62-2111	855.58	52.144	149.622	4.1	109.82
給良郡	宮島町	宮島町 25	899-54	0995-66-3111	46.51	7.873	23.264	3.5	16.16
瀬生郡	上次徳	2399	899-53	0995-52-1211	102.92	11.846	55.278	10.0	25.22
溝辺郡	有川	341	899-64	0995-59-3111	79.47	3.118	8.289	△ 1.1	6.73
横川町	中ノ	263	899-63	0995-72-0511	64.45	2.829	7.854	△ 6.8	5.72
栗野町	本郷	222	899-62	0995-74-3111	70.39	2.305	5.937	△ 2.0	4.89
栗野町	中神川	546	899-61	0995-75-2111	88.18	3.165	9.082	△ 1.0	7.09
吉松町	宿留田	788-3	899-65	0995-76-1111	54.51	1.702	4.710	△ 2.0	3.71
霧島町	田口	8-4	899-42	0995-57-1111	129.48	4.164	11.196	△ 2.8	8.48
隼人町	内山田	7-3	899-51	0995-42-1111	81.35	2.058	6.117	△ 1.0	4.59
福山町	福山	2446	899-45	0995-55-2111	68.52	10.401	50.080	8.1	21.21
					67.80	2.685	7.815	0.4	5.98

人口：9,082人 世帯：3,165世帯

